

# フレッシュアップ コミュニケーション

## 東京学芸大学附属竹早中学校同窓会

〒112-0002 東京都文京区小石川 4-2-1 東京学芸大学附属竹早中学校内  
同窓会会長 古谷顯史郎

# '17.6

### ご挨拶 会員の皆様へ



同窓会会長 古谷 顯史郎

会員の皆様には、ご健勝にて、ご活躍の事と存じます。

本年度で母校創立七十周年を迎え、卒業生は三月末で延べ二二、三六一名となりました。心よりお慶び申し上げます。

七月八日(土)には、三十九期卒業の皆様にご協力頂き、総会を開催致します。七十周年記念総会となりますので、新会員をはじめ、多くの卒業生に出席頂きます様宜しくお願い申し上げます。

昨年度は、入学式、文研、卒業式に出席させて頂きました。例年の事ながら、色々な所で生徒の自主的な、運営、発表に母校の風土と伝統が色濃く感じられました。安心すると共に、また感心致しました。

同窓会の今年度活動と致しまして、七十周年記念名簿を発行致します。クラス会、同窓会などの連絡にご利用頂き、同窓会活動が益々盛んとなり、発展していく事を願っております。また、七十周年実行委員会に於いて決定した記念式典、懇親会の開催、記念品作成及び記念誌発行について、来年三月上旬を目途に、学校、PTA、創竹会と連携して実施して参ります。七十周年に実施出来なかった案件につきましては、整理、検討し、来る七十五周年に実施したいと考えております。その際には、皆様の協賛、ご協力をお願い申し上げます。

話は変わりますが、母校を取り巻く環境についてお話させて頂きます。

二〇〇四年度に国立大学が法人化されて以来、運営の自由度は増しましたが、国からの運営費交付金は、毎年約一%ずつ削減さ

れ、外部の研究費や寄付金でその不足分を独自に賄う事となりました。教育学部の付属校で有る母校は一層厳しく、毎年十四%程度削減されております。教育系学部は、理工系学部と違い、交付金の削減を賄える大学の産学共同事業は難しいのが実情です。さらに、昨年から文科省は「国立教員養成大学、学部、大学院、附属学校の改革に関する有識者会議」を設立し、将来の学部自体の再編、統合を視野に入れた検討を進めている様です。今迄通り存続出来るとは限らないという付属学校全体の問題になって参ります。今後の付属学校は益々、その「あり方」「スタンス」が大きな問題となって来る様です。

現下の母校は、幼少中で全員進学出来る一貫教育と多様な生徒の在学により、業界で評価されております。また近々新たな施策を発表すると聞いておりますので、さらに評判が上がる事を期待しております。

おわりになりますが、会員の皆様にさらなるご支援、ご鞭撻をお願い申し上げます。

## 29年度 同窓会総会のお知らせ

総会担当幹事 第39期(昭和63年卒)

○日 時/平成29年 7月8日(土)

【受付開始】13時30分より

【第一部 総会】14時00分~14時30分

【第二部 懇親会】14時45分~16時15分

○会 場/竹早小学校1階 ランチルーム

○会 費/一般 2,000円

ご招待 現・旧教職員の方々、高校生

ご出席・ご欠席を6月23日(金)までに、同封ハガキにてご返信ください。

皆様のご参加をお待ちしています。

# 創立70周年を迎えて



学校長 丹 陽子

同窓会の皆様には日頃より大変お世話になっております。心より感謝申し上げます。

校長として着任いたし、今年で三年目を迎えさせていただくこととなりました。本年度も何卒よろしくお願い申し上げます。

今年、本校は創立七〇周年を迎えました。昭和二十二年四月一日に東京第一師範学校女子部附属中学校として創設、同時に東京第二師範学校女子部附属中学校が創設され、四年後にはそれぞれの学校の名称も東京学芸大学学部附属竹早中学校、東京学芸大学学部附属追分中学校と改称されました。そして昭和二十九年四月一日に現在の敷地に両校が統合され、昭和三十年七月一日に正式に東京学芸大学学部附属中学校となりました。

常々思いますのは、様々な年代の卒業生の皆様が、折に触れて母校である本校を訪ねて下さることの素晴らしさです。どんなに時が経っても、竹早中で過ごし

た青春前期の思い出が宝物のように卒業生の皆様の心の中にあることを、羨ましく思うと同時に、そうした竹早中学校の良さをこれからも受け継ぎ、継続していくことの大切さを思います。

近年、国立大学附属学校存在の意義を厳しく問う世論もありますが、長年にわたって築き上げられて来た附属竹早中学校の伝統と独自性、存在意義を世に伝えたいと念じております。

昨年度、関係する会議で東京学芸大学に本校の先生方と出向くことが多かったのですが、竹早中の卒業生の学芸大生から、声をかけられることが度々ありました。本校の先生方の姿を見て、思わず声をかけてくれたのです。とても嬉しい光景でした。竹早中での学校生活が、次の時代の教育者を目指す志に繋がっていることを確信させられました。

最後になりましたが、同窓会の皆様の一層のご理解とご協力を心よりお願い申し上げます。

# 母校の未来へ応援を



副校長 勝岡幸雄

はじめに個人的なことで恐縮ですが、平成二十九年三月三十一日をもって東京学芸大学附属学校教員を退職し、四月二日より東京学芸大学附属竹早中学校に再任用の副校長として採用されました。東京学芸大学附属学校としては初めての事例になりますので、私も心引き締め毎日をごさなければと、肝に銘じています。

ところで、竹早中学校の近況報告です。現在の校舎・体育館は落成式を行ってから十九年が過ぎました。当時最新のインターネット回線やエアコンも、昨年まで交換部品さえない状況で稼働していました。そこで、教育後援会にお願いしインターネット回線を最新のものに替え教育環境の整備に努めました。ICT機器活用の授業はあたりまえの時代です。先日の公開研究授業でも使用されていましたが、タブレットを楽々操作し活発に情報収集する姿を見せられ、竹早中学校の未来のため更なる教育環境の整備を進めたいと切に思いました。

さらに、今年度は竹早中学校創立七十

周年を迎えます。記念誌を同窓会と協働で発行する計画です。また、記念行事も平成三十年三月に予定していますが規模は小さくし、先述しました教育環境整備と絡めて大々的な記念行事を創立七十五周年（第三・四半世紀）に実施することと調整をしています。具体的には水漏れによる天井板落下後の音響悪化を改善する等の体育館整備を構想しています。

国立大学法人が置かれている厳しい状況の中では、こうした事業は同窓会・教育後援会・PTAの皆様からのご支援なしでは進められません。改装された体育館で卒業生による講演会や演奏会から在校生が未来への夢を大きく膨らませる様子が私には容易に想像できます。竹早中学校の未来のために、是非応援をよろしくお願い致します。

## 新任・退任の先生挨拶

### ● 退任挨拶



鈴木一成

私が竹早中学校に来たのは平成21年でした。4月の始業式で生徒達が力一杯歌っている姿を見て、「すごい学校だな」と思ったのをよく覚えています。これまで私は、竹早地区の先生方と多くの研究に取り組み、優秀な生徒達と多くの理科授業を実践してきました。私の研究成果は、すべて竹早地区の先生方と生徒によって作り上げられてきたといっても過言ではないと思います。

新しい赴任先の東洋大学では、これまで竹早の皆と作り上げてきた理科授業の方法を伝え、素敵な先生を育てていきたいと考えています。  
本当に素敵な8年間をありがとうございました。これからの皆様の活躍を陰ながらお祈りしております。

### 角増 柊



桜の季節を過ぎ、泰山木の花がよいよ咲こうとする今日この頃、いかがお過ごしでしょうか。昨年度は、同窓会の皆さまをはじめとし、生徒のみなさん、ならびに保護者や教職員の皆さまには、大変お世話になりました、誠にありがとうございました。竹早中学校を去ってまだ浅いですが、すでに懐かしく思う気持ちを抱くとともに、今でもまだ、学校に響いていた音色や歌声が、聴こえてくるようです。これからも、元気でよい音楽を！

### 長谷川 佳奈



昨年度は大変お世話になりました。三年生の学年所属、英語科の教員として勤務させていただきました。教員として一年目であった私は、この一年間、竹早中

### ● 新任挨拶



中野未穂

学校で本当に多くのことを学ばせていただきました。それは、子どもたちをはじめとする竹早中学校に関わる全ての方々に恵まれていたからです。竹早での学びを糧に、これからも教育活動に励んでまいります。温かく見守ってください。ありがとうございました。

平成29年度より、竹早中学校に赴任しました、音楽科の中野未穂と申します。学級では1年B組を担当しており、部活では、吹奏楽部・合唱部・器楽アンサンブル部を担当しております。

4月より1か月ほど経ちましたが、誰にでも優しい竹早の生徒達のエネルギーが、私自身も毎日元気をもたらしています。

先生方や保護者、同窓会の皆様、様々な場面でたくさんのお力をお借りすることと思いますが、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

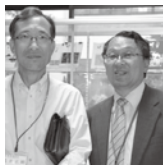
## 平成28年同窓会総会報告

平成二十八年七月九日(土) 竹早小学校ランチルームにて、平成二十八年年度竹早中学校同窓会総会が開催されました。

当日は午前中から降っていた雨も同窓会が始まる頃にはあがり、恩師の先生方をはじめ、上は三期の大先輩からは高校一年生の六七期まで幅広い方々に出席頂きました。懇親会では来賓のご挨拶を勝岡幸雄副校長先生、乾杯は担当年度の担任でもありました前副校長の荒井正剛先生、会の中盤には同じく担当年度担任の柴田俊和先生にお話をしていただきました。催し物は最近テレビなどでも活躍中の、同期の竹内純子さんによる「誤解だらけの電力問題」と題して、エネルギー・環境問題について講演をして頂きました。

同窓会総会が無事終えられたことを常務理事の方々をはじめ、前年度の担当年度のご協力に感謝申し上げます。至らぬ点が多々あったかと存じますが、何卒ご容赦いただければ幸いです。これからも竹早中学校、そして同窓会のみずみずすのご発展を陰ながら祈っております。

三十八期 関根青磁



# 39期生の部屋



清野 真紀

## 変人アンテナ

早いもので、会社員人生22年目。飽きっぽいわたしが一つのところにいるのは自分でも意外だったが、それはきっと「どの仕事をしようか」と考えてきたのではなく、「誰と何をしようか」を考え、実現するために動いてきたからではないかと最近思うようになった。

竹早中での3年間では先生や同級生、先輩、後輩もなかなか、どこでそのエネルギーを爆発させるのだろうかと思うような人たちに囲まれていて、そしてわたしはその天才変人ぶりを自然と感じ取っていたような気がしている。3年という短くも凝縮した時間で、変人のおすそ分け<sup>①</sup>をしてもらったおかげで、変人アンテナが磨かれ、今に至るまでさまざまな魅力的な人たちと一緒することができた。最近再会した同級生と接すると、まさに基盤だったんだなあとつくづく思う。具体的な変人エピソードは今度飲みながらでも、おすそ分けをしていただいたからには返さなくてははいけないと思っておりますので。



西原口 伸一

## 人生第2ステージ忙しいよ

退職して6年が過ぎました。最初の3年間は南房総で田舎暮らしを体験。その後は、私の街「浦安」に貢献しようと3つのことに現在取り組んでいます。

- ①学校がある日は毎朝45分間、小中学生の登校の見守りです。「おはよう。行つてらっしゃい」「行つてきます」が子供たちと交わすいつもの挨拶。仲良し爺さんたち6人で始めて3年目に入りました。まだまだ続く。
- ②先の大震災では、私の街は大きな被害を受け大勢のボランティアに心暖かい支援をいただきました。そのことがきっかけとなり、浦安市社協のボランティアコーディネーターとして会合、研修、訓練に取り組んでいます。
- ③巨大地震に備えて、自治会自主防災組織の立て直しを図っています。昨年は同士を募り、防災計画、初動マニュアル、避難所運営マニュアル作りを終えました。今年には災害時要支援者支援体制づくりを目指しています。



伊佐山 元

## 「前途洋々」(泰山木の花言葉)

「アメリカ人見たいに言ってみて。」これが僕の竹中生活で最初の洗礼だった。

帰国子女枠という制度で入学した私は、3年間日本語を十分に勉強していなかった劣等感と、英語の発音や内容は分かっているのに、文法やらナントカ系やら難しいルールばかりで、テストでまともな点数も取れない格闘を強いられた。

さらに困ったことに、早生まれは米国では有利に働いたのが、ここではまるで逆。運動をやつても、何をやつてもクラスメートには敵わない気もした。ここで諦めていたら、自分の成長は止まっていただろう。

そんな危うい状況を救ってくれたのが、快活で楽天的な学校の友人達だった。いま振り返つても、竹中での3年間は、人との繋がりがから得られる強さや、厳しい客面で助けられる友人の優しさで、自分の力を超える結果を出して行くことを学んだ。いま私は日米でベンチャー企業を支援したり、時には自分自身でIT技術を使つた事業を立ち上げたりすることで、社会を少しでも便利に、愉快にしたいと考えている。時には憂鬱になりそうな気持ちになつても、未だに応援してくれている竹中の同士が多くいることは、いかなる困難も乗り越える原動力になっている。



伊藤 雄二

## 足跡

39期生。懐かしい。よく覚えています。私が竹中で初めて担任した学年です。いろいろなきがかりがありました。起こりました。しかし、不思議なことに、あまり驚きはしませんでした。当時の私は若く、回復力もあつたのでしょう。また、それ以上に、私自身が無我夢中だったに違いありません。

ちょうどその頃でしょうか。私は総務委員会を担当し、通学カバンの改定作業をしていました。革製の手提げカバンから布製の肩掛けカバンへの改定です。当時としては、あれでかなり斬新なことでした。カバンの横にラケットや大きなファイルが入るデザインです。実は、あの通学カバンの原型は、当時の総務委員会のみなさんが知恵を出し合つて完成したものです。生徒が描いたカバンの絵を職員会議で見せながら先生方に了承していただいたのを覚えています。その後、何度か改良を重ね、ファスナー付きのポケットや丈夫な肩紐がついたと記憶しています。あの通学カバン、今でも健在でしょうか。

竹中のことを思い出すとすぐにカバンを思い出します。私が竹中に残した唯一の足跡ですから。

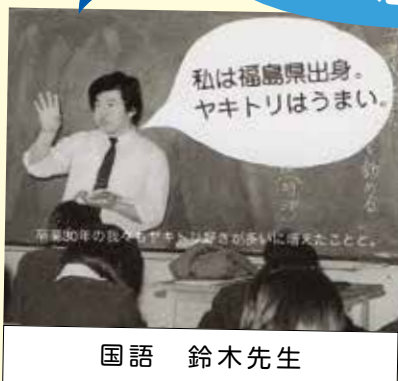
# 30年前と現在



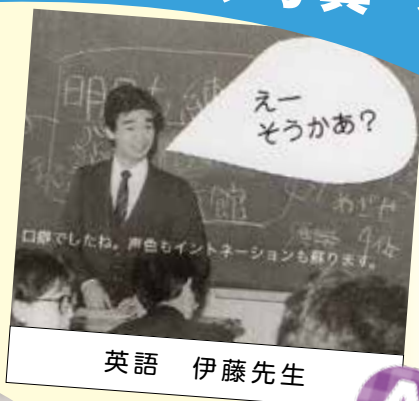
## 先生方 思い出のスナップ写真



ダンディ西原口



国語 鈴木先生



英語 伊藤先生



保健体育 柴田先生



1987 文化研究発表会



大縄跳び（運動会）



社会 福岡先生



数学 後藤先生

## 七期同期会

荒井 邦壽

昭和31年（1956）卒の私たちは、昨年に本校を卒業して60周年を迎えました。平成28年12月3日（土）12～15時、場所は紅葉が真っ盛りの日比谷公園南隣りの日比谷プレスセンタービル9Fホール（記者会見場）に37名（男性24名、女性13名）が集合しました。昨年は夏の暑さが異常に続き、冬の到来が遅れたことが幸運でした。9Fの会場から公園を見下ろす眺望は絶景でした。会場への一番乗りは、午前11時、昨年4月2回の震度7の大地震の被災を受けた



熊本から、筒井武彦君が、元気な姿で、60年ぶりで初参加。

鬼籍に入られた方が43名おられます。その中に今回の幹事の一人である浜里紀夫氏が昨夏病で亡くなりました。カメラマンとして永年幹事としてご活躍されたことに深謝すると共に哀悼の意を捧げました。パーティーは立食式で壁際には沢山の椅子を用意してもらい、楽しい談笑に終始しました。参加者全員が現在の心境を語る1分スピーチを課し、心を許した友の前でユーモアに満ちた話に全員大爆笑。肩を組んで母校の校歌の大合唱で一次会を終え、二次会は同じビルのカフェで行い31名もの参加。楽しい一日に幕を閉じました。

## 70周年記念委員会について

創立70周年を記念して、学校・総竹会・PTAと同窓会が一同に集まり、記念行事開催に向けて、本年4月、委員会を立ちあげ、同窓会から古谷会長・田中顧問・白石理事が参加し、今後の運営調整を行って参ります。

70周年記念式典・懇親会については、平成30年3月に学校で開催する事とし、記念誌の発行について同窓会が担当して参ります。

なお同時に、75周年について検討を開始し、母校の発展に寄与する同窓会として、体育館改修工事など学校の運営支援を明確にし、会員の皆様にご理解頂ける体制を構築して参りますので、ご協力の程よろしく願います。

・竹早中学校の始まり

1947年（昭和22年）4月1日、6・3制実施により、東京第一師範学校女子部附属中学校を創立し、東京都文京区久堅町8にある附属小学校内にて授業を始める。東京第二師範学校女子部附属中学校を東京都文京区東片区に創立し、女子部内において授業を開始する。

## 同窓会部活動援助金について

同窓会部活動援助金につきましては、今年度は次のような備品・活動に使わせて頂きました。

- バレーボール用ネット（バレーボール部）
- ゲームベスト（バスケットボール部）
- ドラム、ピッコロ吹奏楽部
- LEDライト（ダンス部）
- マネキン（ハンドメイド部）

○全国大会出場選手の補助費（水泳部）  
今年度も、運動部は全国大会をはじめ各大会で活躍し、都大会に出場する部活がありました。文化部につきましても、個性豊かな活動が先生方によつて支えられています。例年このように支援して頂き、お礼申し上げます。

今後とも引き続き、部活動に対する応援や支援をよろしくお願い致します。

## 平成28年度 同窓会活動報告

4月8日 入学式出席

古谷会長他出席（お祝い金1万円）  
4月23日 第1回理事会

年間行事予定報告・名簿について・フレッシュアップ・総会・懇親会について・卒業記念品贈呈式・卒業式・入学式出席報告

5月20日 先生方との懇親会

池袋 銀兜

6月18日

第2回理事会

7月9日 同窓会総会

クラブ活動援助金贈呈

9月10日

第3回理事会

総会報告・フレッシュアップ・名簿進捗状況・体育館天井修理計画について

9月24日

運動会

11月3日

文化研究発表会

11月18日

3年生保護者会

入会に關しての説明（村上副会長）

11月19日

第4回理事会

3年生保護者説明会報告・卒業記念贈呈式について・新年会について・70周年記念

1月28日

新年会

3月13日

霞が関 別邸桂

3月14日

卒業式予行出席

記念品贈呈（校章入りマグカップ・名簿 村上副会長・白江）

3月14日

卒業式出席  
古谷会長他出席（お祝い金1万円）

教育後援会  
「創竹会」からのご挨拶



創竹会会長  
古谷 顕史郎

竹早中学校は本年度で創立七十周年を迎えます。七十年間の歴史と伝統に敬意を表し、心よりお慶び申し上げます。

また、同窓会会員の皆様には、平素より創竹会の活動にご理解とご協力を賜り、感謝申し上げます。

創竹会として、正会員会費の増額及び新規寄付金をお願いした所、年度経費のほぼ満額に当たる三千五百万円余を捻出することが出来ました。ご協力、誠にありがとうございました。

昨年度の寄付金の主な利用実績は、竹早地区LANの整備、プール浄化槽整備、窓ガラス飛散防止フィルム設置、エレベーター修理、教育研究活動補助金となっております。

また、将来に亘る中学校の維持発展には、同窓会、PTA及び創竹会の継続的な協力、支援が必須となっております。創立七十周年記念事業準備委員会も立ち上がりますので、創竹会と致しまして、皆様のさらなるご支援ご鞭撻をお願い申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。

平成29年度  
常務理事の募集

同窓会理事会では、常務理事の募集をしています。古谷会長を中心として、様々な年代、職業の方々を各部に分かれて活躍しております。現在のメンバーは次頁に掲載してありますので、参考にしてください。

主な仕事は、総会の運営、先生方との懇親・名簿の管理・発行、フレッシュアップ・コミュニケーションの発行などです。理事会は年に3回程、土曜日の午後2時から4時に、懐かしい竹早で行われます。堅苦しい会ではないので、気軽に参加してください。問い合わせ、参加をお待ちしています。

母校PTA文化厚生部  
からお願い

例年行われている制服等のリサイクルを、今年度は左記の要領で行います。ぜひご協力ください。

○ 現行の制服(男女とも)、ワイシャツ、ブラウス、ネクタイ、リボン、ベストなど。

○ 運動会(9月23日)、文研(11月4・5日)当日に受け取ります。運動会ではグランドへの階段下に回収箱を設置します。

○ 竹早中学校事務室あての郵送・宅配でも常時受け付けいたします。

平成29年度 予算案

(自平成29年4月1日  
至平成30年3月31日)

収入の部 (円)		支出の部 (円)	
<b>I 前年度繰越</b>	<b>13,888,458</b>	<b>Ⅲ 本年度支出</b>	<b>6,690,000</b>
【内 訳】		【内 訳】	
定期預金	3,000,000	同窓会会報発行費(1)	
普通預金	3,568,415		1,500,000
郵便貯金	6,920,203	総会・懇親会開催費	650,000
小口現金	399,840	常務理事会費	50,000
		総務費	60,000
		文書事務費	50,000
		郵便連絡費	180,000
		慶弔費	90,000
<b>Ⅱ 本年度収入</b>	<b>3,601,000</b>	卒業記念品代	140,000
【内 訳】		クラブ活動援助金	600,000
新入会員会費	1,500,000	技能強化支援金	100,000
同窓会活動支援寄付金		名簿入力・追録費	150,000
	500,000	ホームページ作成・維持費	120,000
維持会費	800,000	70周年記念行事予備費	100,000
総会・懇親会会費	100,000	名簿作成費	2,900,000
預金利息	1,000	差引残高	10,799,458
名簿売上	700,000	<b>Ⅳ 次年度繰越</b>	<b>10,799,458</b>
		【内 訳】	
		定期預金	3,000,000
		普通預金	1,500,000
		郵便貯金	6,000,000
		小口現金	299,458
<b>合 計</b>	<b>17,489,458</b>	<b>合 計</b>	<b>17,489,458</b>

注:(1)送料を含む

平成28年度 会計報告

(自平成28年4月1日  
至平成29年3月31日)

収入の部 (円)		支出の部 (円)	
<b>I 前年度繰越</b>	<b>13,379,659</b>	<b>Ⅲ 本年度支出</b>	<b>2,984,818</b>
【内 訳】		【内 訳】	
定期預金	3,000,000	同窓会会報発行費(1)	
普通預金	3,056,842		1,419,217
郵便貯金	7,226,042	総会・懇親会開催費	214,675
小口現金	96,775	常務理事会費	17,002
		総務費	23,000
		文書事務費	13,325
		郵便連絡費	74,186
		慶弔費	56,740
<b>Ⅱ 本年度収入</b>	<b>3,489,772</b>	卒業記念品代	119,000
【内 訳】		クラブ活動援助金	600,000
新入会員会費	1,580,000	名簿入力・追録費	62,251
同窓会活動支援寄付金		ホームページ作成・維持費	733,000
	733,000	維持会費	107,436
維持会費	1,028,100	総会・懇親会会費	142,000
総会・懇親会会費	142,000	預金利息	672
預金利息	672	名簿売上	6,000
名簿売上	6,000	差引残高	13,884,613
		<b>Ⅳ 次年度繰越</b>	<b>13,884,613</b>
		【内 訳】	
		定期預金	3,000,000
		普通預金	3,568,415
		郵便貯金	6,920,203
		小口現金	395,995
<b>合 計</b>	<b>16,869,431</b>	<b>合 計</b>	<b>16,869,431</b>

注:(1)送料を含む

## 名簿部より

■2017年版 同窓会名簿の販売について

①2017年同窓会総会の会場にて販売を致します。

②同封の振り込み用紙にて、お申し込み頂きます。(維持会費2000円+名簿購入費(送料込み)≒5000円)

※ご配送は、10月上旬を予定しております。

■2017年版 同窓会名簿について

名簿はそれぞれ異なったナンバリングを施しており、配布されたナンバーを同窓会が管理します。破棄される場合など、十分ご配慮頂きますようお願い致します。なお、譲渡は厳禁とさせていただきます。

■2017年版 同窓会名簿作成の協力について

2016年、代表年次委員の皆様と同窓会会員について、調査を実施して頂き、データの更新を行いました。ご協力頂いた代表年次委員の皆様へ、感謝を申し上げます。今後とも同窓会にご理解ご協力を頂きますようお願い致します。

■デジタルデータ更新について

①「竹早中学校同窓会個人情報に関するガイドライン」及び「竹早中学校同窓会個人情報保護基本方針」を遵守し、管理致します。

②同窓会誌「フレッシュアップ」発行時の同窓会総会返信葉書にて、毎年調査を行い更新致します。

③次の場合にはデータ提供をいただき、更新致します。

- ・自分の住所等の変更があった時
- ・2017年版名簿に記載誤りがある時
- ・友人の空欄(消息不明)をお知らせいただける時

補足：外国にお住まいの方は、日本国内の連絡

先を併記願います。

転勤の多い方は、ご住所をご実家で登録される事をお勧め致します。

※ご本人が公表拒否を希望されている場合は同窓会のみ管理となります。

※同窓会名簿の最後に葉書を折り込みましたのでご利用下さい。

④デジタルデータ更新は年2回(3月・9月)行います。

■最新情報の提供について

同期会開催等の必要に応じて、各年次委員に限定し提供致しますので、名簿部 白石 英行までお問い合わせ下さい。

【連絡先】

〒112-0002

東京都文京区小石川4-2-1

東京学芸大学附属竹早中学校

同窓会名簿部 白石 英行 宛

(中学校事務室)

TEL:03-3816-8601

FAX:03-3816-8605

同窓会名簿部担当者：31期 白石 英行

E-MAIL bunkyo@mail.nj.jp

同窓会ホームページ:

<http://www.takehaya-jhs-dousoukai.net/>



## 平成29年度 同窓会常務理事

会長

古谷 顕史郎

副会長

松岡 隆司

顧問

村上 一路

顧問

二瓶 好正

顧問

田中 元次

顧問

三嶋 明

監事

高柳 良夫

総務部

高島 正子

総務部

白江 千治

総務部

高柳 良夫

総務部

三嶋 明

総務部

田中 充

総務部

野島 雅

総務部

小菅 昭彦

総務部

田上 睦美

総務部

野島 雅

総務部

関根 青磁

総務部

安井 肇

総務部

白石 英行

総務部

関根あすか

総務部

正野 敬子

総務部

永井真知子

総務部

石黒由香里

29年度総会担当年次代表者

高橋 正憲

大野 神吾

若林奈都子

小坂あけね

伊藤亜田美

宮地 敬子

## 維持会費同窓会支援寄付金 ご協力をお願い

同窓会経費は、入会金、維持会費、同窓会支援寄付金その他の収入金をもってこれにあてる(同窓会会則22条)。28年度の収入は約349万円、支出は約298万円でした(平成28年度会計報告参照)。収入内訳は、入会金158万円、維持会費約103万円、同窓会活動支援寄付金約73万円、その他約15万円でした。

維持会費は、毎年2000円で、卒業後7年以降経過した社会人を対象にしています。同封の払込取扱票をご利用ください。なお、払込人住所氏名欄の住所・氏名・卒業年次の記入をお忘れなく(毎年払い込みください)。

## 編集後記

文京区へいらしゃい

久しぶりに会う中学時代の友人に聞くと、「学校があ。全然いつてないな」と異口同音に言います。

そうですね、なかなか学校だけを訪問するのも気恥ずかしい感じがします。でもこの竹早中学校がある文京区には5大花祭りがあるのです。6月にちょうど見ごろになるのが「文京あじさいまつり」です。

白山神社の境内から白山公園にかけて約3000株の多様なあじさいが開きます。

ちょっと文京区から遠くなってしまう方も、お花をみた帰りに中学校前を通ってなつかしく思うてください。(田上)

同窓会ホームページをご活用ください。

<http://www.takehaya-jhs-dousoukai.net/>